

令和6年度 社会福祉法人 北斗会

3 事業所合同地域連携推進会議 議事録

日時：令和7年3月19日（水）15時～

場所：障害者支援施設 星光園 1階食堂

出席者 11名

苓南寮 地域連携推進会議構成員	利用者 1名 利用者家族 1名 地域の関係者 1名(兼務) 福祉・経営に知見のある人 1名(兼務) 施設等所在地の市町村担当者 1名(兼務)
苓南寮グループホーム 地域連携推進会議構成員	利用者 1名 利用者家族 1名 地域の関係者 1名(兼務) 福祉・経営に知見のある人 1名(兼務) 施設等所在地の市町村担当者 1名(兼務)
星光園 地域連携推進会議構成員	利用者 1名 利用者家族 1名 地域の関係者 1名(兼務) 福祉・経営に知見のある人 1名(兼務) 施設等所在地の市町村担当者 1名(兼務)
北斗会職員	北斗会理事・星光園施設長 金澤武典 苓南寮施設長 田中祐介

1 開会

- ・会議進行の苓南寮 田中施設長より開会挨拶

2 理事長挨拶

- ・北斗会理事、星光園 金澤施設長より挨拶と、今回は法人各地域連携推進会議を合同で行うこと、構成員になっていただいたことへの感謝を伝える

3 議 題

(1) 構成員紹介

- ・構成員一覧をもとに紹介・挨拶

(2) 地域連携推進会議の説明

- ・田中施設長より配布資料をもとに地域連携推進会議の趣旨説明

(3) 北斗会各事業所の紹介

- ・金澤理事より配布資料・パワーポイントによる北斗会各事業所の活動内容の説明
- ・田中施設長より各事業のパンフレット、チラシの紹介

(4) 意見交換会

- ・田中施設長より今後の会議体の構成（3 会議体）について説明
- ・地域関係者：苓南寮の野外作業について、社協の行ってる作業との違いはありますか？

田中施設長：社協も同様の作業をやってますので、内容がかぶっている作業科目もあります。

地域関係者：地域での野外作業をお願いするのに、危険はないのでしょうか？

田中施設長：利用者作業については十分に注意を配慮しています。職員が危険を伴う作業をして、利用者にはごみの収集など軽作業をお願いしています。

地域関係者：作業される利用者について保険はかけてありますか？

田中施設長：はい、保険をかけています。

地域関係者：災害への備えは大丈夫でしょうか？

金澤理事：各事業所で災害用 BCP（事業継続計画）を策定しており、地震、風水害についてはそれをもとに対応していきます。また、各事業所とも定期的な避難訓練

の実施及び夜間の避難訓練時は地域の消防団、消防署協力を得て訓練を実施しています。非常食についても3日分を用意し定期的な入れ替えも行っています。天草市と福祉避難所の提携も結んでおり、これまで台風時を中心に10組ほど、地域の障害者とその家族の受け入れを行いました。

地域関係者：今後、地域での災害・炊き出し訓練も予定していますので、グループホーム利用者の積極的な参加もお願いします。

田中施設長：市役所から参加いただいた担当者の方は他事業所の地域連携推進会議にも参加されているとのことですが、他事業所での地域連携推進会議の状況など可能な限りでお聞かせ願いますか。

市町村担当者：この会議は全国的に始まった会議体で、施設の地域への理解促進と地域との連携を目指すものです。全国的に増えているグループホームにおいては閉鎖的な事業所も多く、虐待や不適切対応の事例も散見されます。その様なことが起こらないよう、地域に開かれた運営を行うことを促す意味もあります。北斗会さんはこれまでの活動を含め、地域に開かれた法人だと十分理解しています。私が参加した他の地域連携推進会議も初めての取り組みということで、どちらの会議も手探りで進められているというのが実情です。

地域関係者：利用者のグループホームと入所支援の分け方は何かあるのですか？

田中施設長：大まかには障害の程度、重度であるか軽度であるかがあります。支援区分によって利用の可否があり、利用者の要望も併せ支援計画によって利用形態が分かれています。

(5) 今後の予定

・金澤理事：次回から合同ではなく会議体ごとの開催であること、令和7年度に入り第2回は事業報告、決算報告が出来上がる7月をめどに開催予定である旨を伝える。尚、会議と施設見学が別日開催となると構成員の負担も大きいいため、同日の開

催が望ましいとの声があがり、構成員全員から同意を得たため今後は会議と施設見学は同日開催とする。

4 その他

- ・特になし

5 閉会

- ・ 荅南寮 田中施設長より閉会挨拶

※閉会后、各構成員より地域連携推進会参加承諾書に署名をいただく

16:00 終了